

2022年9月24日(土曜日) ビジネス支援企画 まちの企業講演会シリーズ ラジオフューズ講演会「今だからこそラジオ!」 開催報告

「まちの企業講演会」、地域の元気な企業に仕事の楽しさ難しさ、創意工夫をお話しいただくイベントです。今回は、府中のコミュニティ放送局である一般社団法人東京府中FM「ラジオフューズ」の代表理事の橋あんり氏と、放送局長・理事の大山一行氏をお招きしました。



前半は、大山氏からコミュニティ放送局の歴史とラジオフューズの成り立ちをお話しいただきました。また、地元の言葉で細やかな生活情報を流して地域の重要なメディアとなった奄美大島のコミュニティ放送局や、南太平洋のトンガで起きた火山噴火時に即時に住民へ避難を呼びかけたFM局「ラジオヌクアロファ」の活躍を紹介。大山氏は、財政は厳しいけれど、市民が放送の作り手となって運営するコミュニティラジオはこれからも増えていこう、と語られました。



後半は、橋氏による番組制作の流れと話し方のコツについてのお話です。番組はインターネットで同時放送されています。インターネットでラジオフューズを知った広島の高校生が番組を持つなど、ラジオフューズは年齢や場所を問わず誰でもパーソナリティになることができます。また、放送におけるプライバシーや著作権の取り扱い、情報の正確性について説明されました。そして話す時には「上手にやろうとすると失敗する、楽しく正しい発声で」と、アドバイスをしてくださいました。

今回、災害時や地域コミュニティにおけるラジオの可能性を知ることができました。橋氏、大山氏、そしてご来場くださった参加者の皆様、ありがとうございました。